

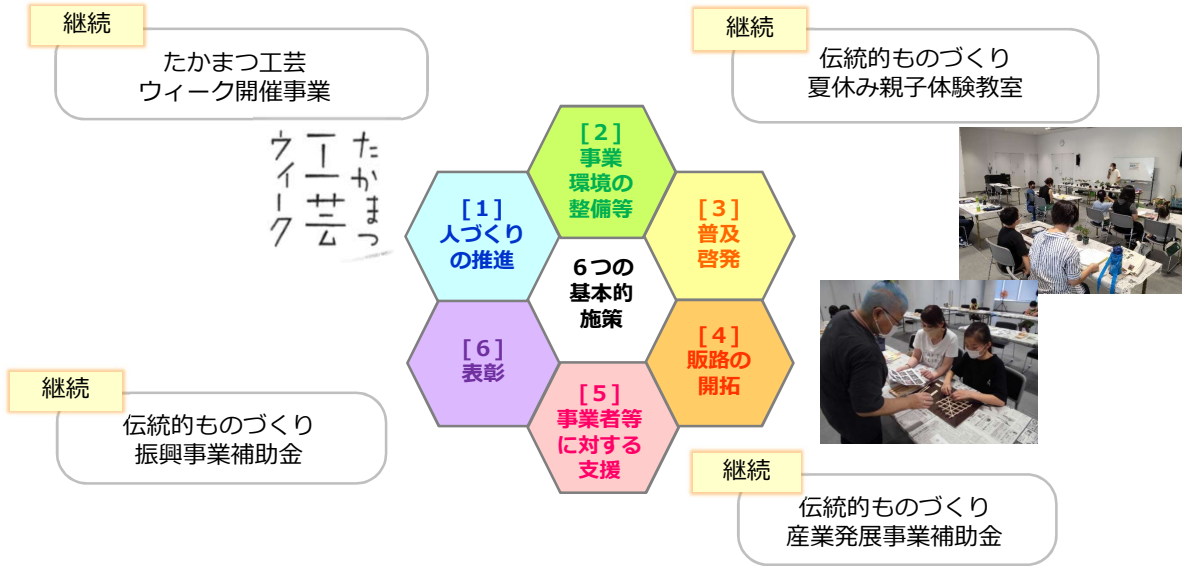
# 令和4年度 高松市伝統的ものづくり振興事業 事業報告



## 目次

- 1 令和4年度の実施内容一覧**
- 2 事業経過表**
- 3 事業ごとの実施状況報告**
  - (1) 高松市伝統的ものづくり振興審議会
  - (2) 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室
  - (3) 伝統的ものづくり産業発展事業補助金
  - (4) 伝統的ものづくり振興事業補助金
  - (5) たかまつ工芸ウィーク

# 1 令和4年度における取組



# 2 事業経過表

番号	事業項目	施策					
		①	②	③	④	⑤	⑥
1	伝統的ものづくり夏休み親子体験教室	-	-	○	-	-	-
2	伝統的ものづくり産業発展事業補助金	○	○	○	○	○	-
3	伝統的ものづくり振興事業補助金	○	○	○	○	○	-
4	たかまつ工芸ウィーク開催事業	-	-	○	○	○	-

## (2) 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室

### 【内容】

親子で地域の歴史と合わせて発達した高松市の伝統的ものづくりの理解と関心を深める普及啓発を目的とし、講師を招いて伝統的ものづくりを実体験できる機会を提供する。

コース名	開催日	定員	参加組数(参加人数)
讃岐のり染 藍染めハンカチづくり	7月26日(火)	16組	16組
菓子木型で和三盆干菓子を作ろう	7月29日(金)	30組	29組
讃岐かがり手まり「まきまき」	8月2日(火)	30組	25組
組手障子でミニフォトスタンドづくり	8月8日(月)	30組	24組
松を知ろう!黒松の苔玉づくり	8月10日(水)	30組	25組
保多織ぬいぬい花かざりづくり	8月17日(水)	30組	20組
合計		166組	139組(270人)

参加学年	人数	割合
1年生	22	16%
2年生	26	19%
3年生	21	15%
4年生	30	22%
5年生	23	17%
6年生	16	11%
合計	138	

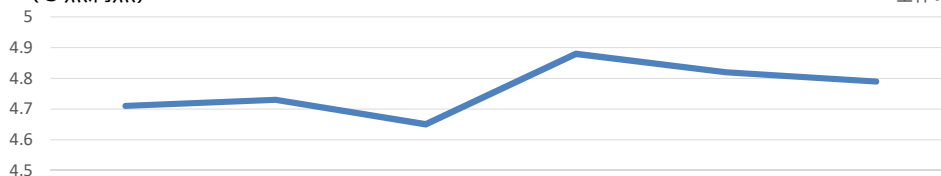
満足度	人数	割合
たいへん満足	108	78%
満足	21	15%
普通	5	4%
あまり良くない	0	0%
良くない	0	0%
未回答	4	3%
合計	138	

## (2) 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室

満足度推移

(5点満点)

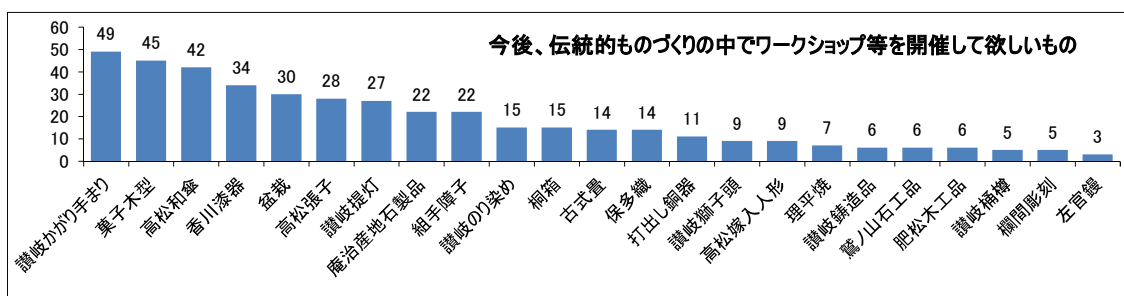
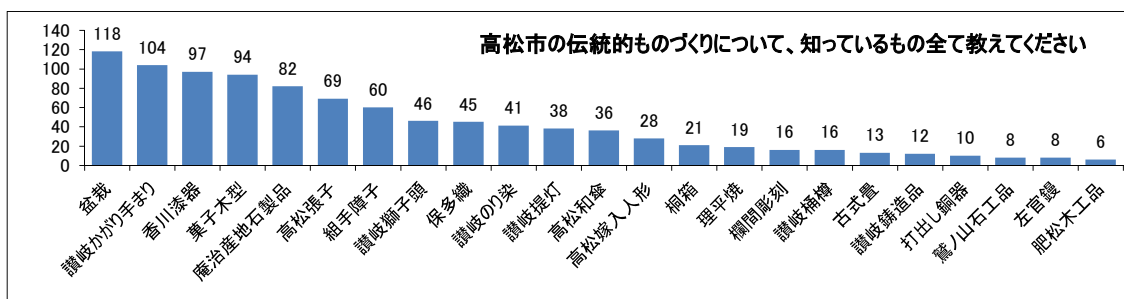
— 全体の満足度



	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全体	4.71	4.73	4.65	4.88	4.82	4.79
菓子木型	4.79	4.70	4.47	4.88	中止	4.83
讃岐のり染	4.61	4.71	4.71	5.00	5.00	4.93
讃岐かがり手まり	4.68	4.77	4.52	4.89	4.79	4.68
盆栽	4.72	4.77	4.60	5.00	4.67	4.61
高松張子	—	4.72	—	—	—	—
組手障子	—	4.76	5.00	4.85	4.89	4.91
保多織	—	—	4.70	4.69	4.73	4.70

※たいへん満足:5点、満足:4点、普通:3点、あまり良くない:2点、良くない:1点 3

## (2) 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室



## (3) 伝統的ものづくり産業発展事業補助金

### 【令和4年度補助事業内容】

品目	産地組合	事業名	事業内容	交付決定金額
漆器	香川県漆器工業協同組合	●プロモーション・販路開拓事業	●全国漆器展への出展及び県内での展示会の開催 ●将来の従事者育成・確保のため、若手技術者への木地作りの技術・技法伝承を実施	2,623千円
		●技術・技法伝承事業		
石材	讃岐石材加工協同組合	●プロモーション・販路開拓事業	●展示会の開催に代わる情報発信として、コンセプトムービーを制作し、Youtubeでの公開や各種事業の際に放映する他、短編版を作成しYoutube広告を実施し広報する。	540千円
	協同組合庵治石振興会	●人材育成事業	●石材業界で必要となる技能講習を受講し資格を取得することで、より安全な職場環境を作り、技能向上、職人育成、事業継承につなげる。	201千円
	庵治石開発協同組合	●プロモーション・販路開拓事業	●建築士向けの庵治石施工事例説明会を実施し、庵治石を使った建築技術、技法を伝える。 ●ジャパンホーム&ビルドショーへ出展し、張石事業、庵治石建築材の販売促進を行う。	1,320千円

## (4) 伝統的ものづくり振興事業補助金

### 【補助金概要】

補助対象事業	内容	補助率	上限額
販路開拓事業	伝統的ものづくりに係る製品の販路の開拓のために、市外で開催する展示会、小売店等での出店・PR事業	1/2以内	500千円
担い手育成事業	伝統的ものづくりに従事する者又は従事しようとする者の経営力及び技術力向上又は技術修得に資する事業(参加・主催を問わない。)		
ブランド力向上事業	現代生活に適応した新しい形式の伝統的ものづくりに係る製品の開発及び外部専門家等を活用したブランド力向上事業		

令和4年4月21日(木)～6月3日(金)の間、募集を行った結果、3事業者(販路開拓1事業者、担い手育成事業1事業者、ブランド力向上1事業者)からの応募があり、審査の結果、以下のとおり2事業者を採択した。

### 【令和4年度採択者】

番号	補助対象事業区分	事業名	申請事業者
1	ブランド力向上	保多織を使ったライブパフォーマンスとイメージムービーを作る	ツムギ 平川 めぐみ
2	担い手育成	第6回有職畳(古式畳)研修会	さめき畳技能士会

## (4) 伝統的ものづくり振興事業補助金

補助対象事業区分	ブランド力向上	申請事業者	ツムギ 平川 めぐみ
----------	---------	-------	------------



KSB 瀬戸内海放送 令和4年11月21日放送

## (4) 伝統的ものづくり振興事業補助金 (令和3年度採択事業 事後調査)

### 【補助採択事業①】

補助対象事業区分	ブランド力向上	申請事業者	石屋TATA 太田 眞介
事業名	昔ながらの伝統技術を駆使した庵治石製品の新たな可能性を切り拓く（高松伝統工芸・組手障子との商品開発）		
成果・展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○石あかりが日本石材工業新聞掲載された</li> <li>○パンフレットを1000部増刷</li> <li>○仕事の幅が広がっており、新規取引先が増え、大きい仕事にも繋がっている。</li> <li>○結婚式で使える結婚証明書を庵治石と組手障子で製作。 SANUKI REMIX IIにて新商品を展示。評判が良かった。</li> </ul>		
3年後の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コラボした新商品をさらに10点ほどは作りたい。</li> <li>○生活に溶け込むような癒しを届けれる商品を考えている。</li> <li>○ふるさと納税返礼品など香川県のシンボルになるような製品にしていきたい。</li> </ul>		
課題	○職人不足がかなり深刻。新商品開発をしたいが、仕事に追われ、新商品開発までに手が回らない状態。伝統工芸を引き継いで守っていくためにも、職人を育てていく必要がある。		

## (4) 伝統的ものづくり振興事業補助金 (令和3年度採択事業 事後調査)

### 【補助採択事業①】

補助対象事業区分	ブランド力向上	申請事業者	石屋TATA 太田 眞介
----------	---------	-------	--------------

#### 組手障子 × 庵治石 = 石あかり

Artisan：森本建具 × 石屋 TATA

香川に伝わる組子細工の一種「組手障子」とのコラボで生まれた石あかり作品。木と石、割肌と幾何学模様の対比が特徴的。  
<https://www.ishiya-akihotata.com/>

「庵治石 × 組手障子」 135,000 円



日本石材工業新聞



結婚証明書

## (4) 伝統的ものづくり振興事業補助金 (令和3年度採択事業 事後調査)

### 【補助採択事業②】

補助対象事業区分	ブランド力向上	申請事業者	石栄会
事業名	情緒的高付加価値製品開発「庵治石ラブレター」を通じた、石材加工業の社会的価値を高める事業（たぶん、加工。プロジェクト）		
成果・展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○りんご型ミレニアムラブレターなど庵治石製プロダクトを製作し、SANUKI REMIX IIにて展示</li> <li>○NHK BSプレミアム「新日本風土記 瀬戸内と石（仮）」放送予定 令和5年5月9日（予定）</li> </ul>		
3年後の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○石栄会の上位団体である讃岐石材加工協同組合においてECサイト再構築を進めており、当プロジェクトメンバーも参加している。</li> <li>○新しいECサイト内の定番商品として20点程度の商品を掲載できるよう活動を進めたい。</li> </ul>		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○プロジェクト母体である讃岐石材加工協同組合青年部石栄会の会員減少に伴い、活動の為の予算、人員の確保が困難。</li> <li>○コロナ禍におけるイベント機会の損失、内容の縮小により、自己のみで対応可能な活動が制限されている。</li> <li>○新規プロダクト開発の為のメンバー個々のスキルアップが第一に考えられる。現状としては各々に任せたままであるが、セミナーや勉強会等の機会も設けたい。</li> </ul>		

## (4) 伝統的ものづくり振興事業補助金 (令和3年度採択事業 事後調査)

### 【補助採択事業②】

補助対象事業区分	ブランド力向上	申請事業者	石栄会
----------	---------	-------	-----



ホームページ



Youtube動画



合わせると  
りんごになる



りんご型ミレニアムラブレター

## (5) たかまつ工芸ウィーク開催事業

開催期間	令和4年10月21日（金）～11月6日（日） 17日間	
実施事業	スタンプラリーの実施	協賛店舗や施設を対象に、スタンプラリー参加店舗・施設を募集し、28店舗で実施。 延べ応募数：179件、総スタンプ数：908個
	SNS運用	大学生・広報部会によるイベント・ワークショップ等の取材投稿を実施。 Instagramのフォロワー数は一定の伸びがあり、期間終了後も増加している。
	ホームページの運用	掲載店舗・イベント情報・モデルコース情報の修正を行った。 1日当たりの閲覧ユーザー数、ページビュー数はどちらも減少。直帰率は増加した。
	イベント・ワークショップの開催	43店舗・施設等に協力頂き、イベント・ワークショップを実施。 イベント・ワークショップ数：19 延べ参加者数：64,149人（内、やしまーる：約18,000人）
実績	スタンプラリーにて、牟礼・庵治エリア又は国分寺・鬼無エリアを必ず回ることにしたため、中心市街地から周辺地域へ回遊するツールとなり、店舗の存在を幅広く知っていただいた。Instagramでの発信は効果を見られたが、Facebook、HPは効果が減少している。	